4-11

民児協
ひらかた

《発　行》
枚方市
民生委員児童委員協議会
●会長／宮原　保子

《編　集》
民児協広報部会

特集

民生委員・児童委員の地域での役割
必ず起きる災害に備えて

避難訓練で活躍する民生委員・児童委員

12月に民生委員・児童委員一斉改選

住民の高齢化や、災害時の支援活動など民生委員・児童委員の地域における役割は、重要になっている。

枚方市では平成30年12月現在、民生委員・児童委員は定員495人の内45人、主任児童委員は定員45人の内5人が欠員になっている。退任する人の分も含めて多くの人に担い手になってもらう必要がある。6月中には推薦者の提出がせまっている。

地域における民生委員・児童委員の役割

前号の「民児協ひらかた」では、災害にたいする支援活動についての全般的な活動の指針と、枚方市社会福祉協議会のボランティアセンターの活動を掲載した。

今号では、昨年の大阪北部地震発生時の、香里校区の民生委員・児童委員の活動と、民児協で実施したアンケートの結果、また全民生委員・児童委員に配布された「避難行動要支援者名簿」の内容を取り上げた。

民生委員・児童委員は校区自主防災会、校区福祉委員会、自治会など地域組織の連携の中心として、大きな役割を果たしている。また、枚方市、社会福祉協議会などの関係機関と、地域住民を結ぶ大切な存在である。

（大和・清水・原田）

Contents

特集 …… 1～3
部会活動 …… 4～5
校区だより …… 6
地域の福祉活動 …… 7
豆知識 …… 8

大阪北部地震発生時の民生委員・児童委員の活動

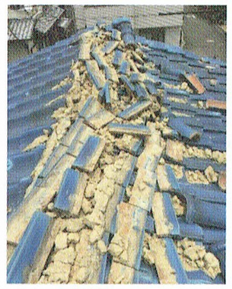
●香里校区での活動

昨年6月18日の大阪北部地震発生時の民生委員・児童委員の活動について、民児協副会長　肥田時子氏にお聞きした。

地震後すぐに民生委員・児童委員が連絡を取り合い、日ごろから見守りをしている高齢者の一人暮らし、昼間独居高齢者、障がい者をかかえる家庭の安否確認を行った。集合住宅に関しては以前から連絡を取っている管理人と協力して安否確認を行った。

香里校区は被害が大きかった。一戸建ての住宅では、家のブロック塀や灯篭の倒壊、崖のひび割れ、瓦屋根の崩れ、また、高層住宅では家具が倒れ、食器が散乱するなどの被害があった。

支援が必要な方には、社会福祉協議会の災害ボランティアセンターや、枚方市の担当部所への連絡をとった。


▲倒壊した屋根

土砂崩れによる避難勧告などで、2カ所に枚方市の避難所が開設された、校区自主防災会長、地元の自治会長に連絡し運営に当たってもらった。また、親戚からの依頼が、枚方市を通じてあり、安否確認をしたケースもあった。

地区内の空き家に関しては、連絡の取れる所には被害状況を報告し対策を考えてもらった。

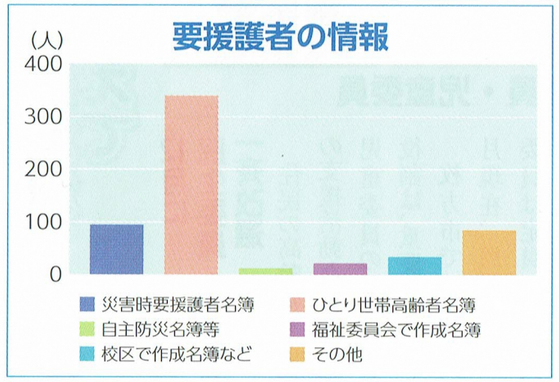
また、地震直後の6月24日には、福祉委員会主催で、不安な気持ちをなごませようと「ふれあい食事会」を予定どおり開催した。参加者の笑顔が嬉しかった。

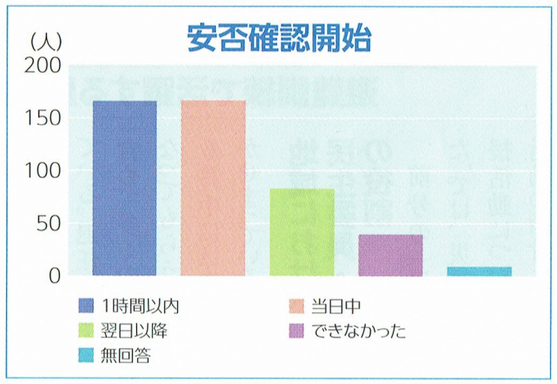
日頃の民生委員・児童委員どうしのコミュニケーション、住民との顔のみえる関係を作っておく大切さを痛感した。

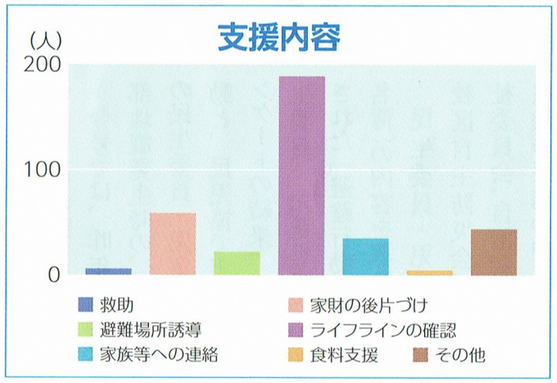
（大和・清水・原田）

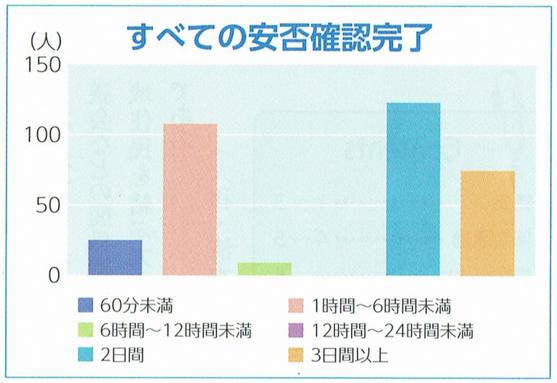
大阪北部地震の時の民生委員・児童委員の活動についてアンケート結果

枚方市民児協では平成30年9月全民生委員・児童委員に対して実施、その一部を抜粋した









元気づくり・地域づくりプロジェクトとは

平成29年4月から開始した枚方市の介護予防・日常生活支援総合事業です。

元気づくり・地域づくりプロジェクトとは、高齢者がいきいきと安心して暮らすことができるよう、住民が主体となって地域の課題を話し合い、必要な仕組み・場所・活動などを創り出す仕組みです。

小学校区を単位とした元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）と、市全体の見地から第2層協議体の活動を支援する第1層協議体（事務局は枚方市地域包括ケア推進課）を設置し、地域のあらゆる主体がまちづくりの担い手となり、協働して「元気づくり」と「地域づくり」に取組む仕組みです。

（取組発表会資料参照）

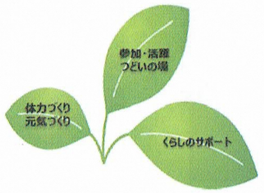
●取組発表会開催

枚方市では昨年11月6日（金）に関西医科大学講堂で、第1回目の取組発表会が開催された。

発表の中で特に感じたことは、各校区の周辺環境・設備・開催場所によって千差万別であり、取組み内容についても地域に見合った内容となっていた。

枚方市の担当者によると「地域の環境に合わせたさまざまな取組みや工夫を実践していただいており、どれが正解というものはありません」

市としては「各々の取組みをいかに共有できるか、より適切な支援が出来るよう努力してまいります」

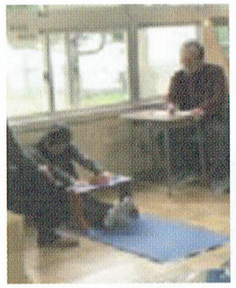


「元気づくり・地域づくり会議」西牧野校区の紹介　2月16日

西牧野校区では、福祉委員会「ふれあいサロン」と共催で「第1回ふれあい健康サロン」を開催した。

参加者は80人でスタッフ32人だった。民生委員・児童委員はスタッフとして、図書室で「健康度チェック」体のゆがみ・長座位体前屈測定など、7項目のチェックを行った。音楽室では生バンドをバックに、大きな声で歌うこと、なんと20曲、更に健康度をアップし、最後に参加者全員で「元気くらわんか体操」をハツラツと行った。

▲ちからいっぱい


▲精一杯の前屈

昼には、福祉委員会のスタッフがこの日のために準備した「スパイスカレーと野菜サラダ・デザート」をいただき、コーヒーを飲みながら町内会を超えて、参加者全員コミュニケーションを図っていた。

大盛況のふれあい健康サロンであった。

（政谷・岡田）

▲みんなで体操

民生委員・児童委員、福祉委員会と協力！

「100歳まで元気!」を合言葉に、西牧野校区では元気づくり・地域づくり会議が中心となり、高齢者が身近に集える居場所づくりを推進している。小規模校区だが既に5カ所で開催し、定期的に健康体操や趣向を凝らした脳トレ・ゲームなどで盛り上がっている。また今年初の試みとして福祉委員会と共催で「ふれあい健康サロン」を実施したところ、多くの参加者があり、体のゆがみ測定を含む体力測定、生バンド付き歌声喫茶、カレーをほおばりながらの懇談などで笑顔があふれる1日となった。

人にやさしく、強い絆で結ばれた「住みたい、住み続けたい」まちづくりに引き続き取り組んでいきたい。　（西牧野校区元気づくり・地域づくり会議　会長　矢葺　勉）

部会活動と新役員紹介

各部会の役割や仕事内容・活動内容を紹介

◆高齢者福祉部会

「高齢者福祉の向上に努める」

当部会では、実行委員制度を設け①管外研修②管内研修③ひとり暮らし老人連絡会との交流会の3グループに分かれて活動している。今年度も高齢者が安全・安心して生活ができるよう常に情報交換と研鑽を積み、見守っていきたいと考えている。

部会長　民西　陽子（西牧野）
副部会長　森岡　忠史（殿　一）
　　三宅　俊隆（津　田）
書記　大西　和子（中　宮）
　　中西　明美（桜　丘）
担当副会長　田岡　昭子（樟　葉）
（民西　陽子）

◆生活福祉部会

「自立に向けた援助制度の習得と啓発」

「ひとり親家庭サポート」「貸付制度」「保護司」「金融機関のトラブルに巻き込まれないため」の研修を受けた。

今年の活動は事例発表に向けて情報交換などの活動を新役員体制と共に向上に努める。

部会長　高田三重子（香　里）
副部会長　矢越　幸廣（中　宮）
　　不破　昌子（牧　野）
書記　大西　律子（津田南）
　　大西　久美（殿　一）
担当副会長　肥田　時子（香　里）
（高田　三重子）

◆児童福祉部会

一年間の活動として、公立保育所10カ所で行われる「育児教室」と未熟児を対象とする「ひよこ広場」への参加がある。

当部会は、民生委員・児童委員、主任児童委員が協力し、児童福祉の啓発や向上に向けて活動している部会である。

部会長　森本　葉子（藤　阪）
副部会長　小山　博子（小　倉）
　　山口惠美子（枚　方）
書記　安達　順子（牧　野）
　　山本　美貴（西牧野）
担当副会長　川元美智子（明　倫）
（森本　葉子）

◆主任児童委員連絡会

「他市との交流などでレベルアップ」

昨年12月6日第2回河北ブロック主任児童委員連絡会の研修会が門真市で行われた。

研修会の報告後、NPO法人こどもの里理事長荘保共子さんによる「さとにきたらええやん」の映画上映と講演会があった。その中に「問題を起こす子は問題児ではなく問題を抱えている子である」という言葉があった。

問題行動は、子どものSOSで、このSOSを受け止め、寄り添える大人が必要であると改めて認識した。

代表　山口惠美子（枚　方）
副代表　横山亜津子（桜丘北）
　　平井　美樹（樟　葉）
　　加世田真佐子（津　田）
書記　妹尾　忍（開　成）
　　古城　香苗（樟葉南）
担当副会長　川元美智子（明　倫）
（山口惠美子）

◆広報部会

「読みやすく心に残る広報紙」

広報部会は「民児協ひらかた」を年3回発行している。今年度は7人の入れ替えがあり、新たな気分で目と耳で感じたことを記事に取り上げ、民生委員・児童委員の日常活動の一助となるよう「読みやすく心に残る広報紙」を目標に幹事一同、一丸となって取り組んでいく。

▲平成最後の編集作業中

部会長　岡田　淳史（殿　二）
副部会長　原田　敏（西長尾）
　　藤原理一郎（殿　一）
書記　太田　保（中　宮）
　　中川　弘美（川　越）
担当副会長　荒　義重（津田南）
（太田、松尾）

◆障がい者福祉部会

「障がい者への理解と支援」

三障がい（身体・精神・知的）を学び、理解を深めるため、関わりのある施設・支援学校・企業などを見学した。

特に、府立枚方支援学校（小中高併設）では、教育現場への理解が深まった。

今後も、障がい者が安全・安心して暮らせるよう、各自の知識向上と理解を深め、日々の活動に活かせるように、研修会などを行っていく。

部会長　梅村　豊（藤　阪）
副部会長　南　増男（中　宮）
　　宮原久美子（蹉跎西）
書記　山川　幸代（桜　丘）
　　横谷　全子（殿　一）
担当副会長　田岡　昭子（樟　葉）
（梅村　豊）

段ボールベッドを寄贈

枚方市民児協は、平成30年12月13日に、枚方市へ災害時に必要なダンボールベッドを寄贈した。

これから起こるであろう災害に向けての取り組みを、形に表わしての寄贈である。

（岡田　淳史）

民児協の動き

平成30年12月1日～平成31年3月31日

◆民児協全体
12/ 3(月)　新任委嘱状交付式
12/ 4(火)　障がい者週間啓発事業協力
12/11(火)　子育てサロンゆりかご(香里・五常)
12/13(木)　枚方市へ災害時のダンボールベッド寄贈
　市長との意見交換会(役員会)
1/24(木)　府社協　新任民生委員児童委員・主任児童委員研修会①
1/25(金)　河北ブロック連絡研修会
1/30(水)　府社協　新任民生委員児童委員・主任児童委員研修会②
2/ 8(金)　地区委員長研修
2/12(火)　子育てサロンゆりかご
　(牧野・西牧野・中宮北)
2/13(水)　府社協　地域ネットワーク活動
3/12(火)　子育てサロンゆりかご(明倫・中宮)
3/27(水)　民児協総会・全体研修
※毎月第2週木曜日　役員会・校区委員長会
※毎月第4週14地区　地区委員会
※府会長連絡会 12/4(火)、1/8(火)、2/5(火)、3/5(火)

◆高齢者福祉部会
12/ 4(火)　役員選出
2/ 5(火)　幹事会
3/ 5(火)　幹事会
3/ 5(火)　研修
　「枚方市地域包括支援センターについて」

◆広報部会
12/ 5(水)　役員選出
12/17(月)　企画会議
民児協ひらかた第139号編集会議
　1/11(金)、1/28(月)、2/6(水)、2/18(月)、3/1(金)、3/11(月)、3/20(水)、3/26(火)
3/26(火)　外部講師研修「広報紙の作成方法」

◆生活福祉部会
12/ 7(金)　役員選出
2/ 1(金)　幹事会
3/ 1(金)　幹事会
3/ 1(金)　研修「日常生活自立支援事業について」

◆児童福祉部会
12/ 5(水)　役員選出
1/17(木)　役員会
2/ 6(水)　幹事会
3/ 6(水)　研修「育児教室について」

◆障がい者福祉部会
12/ 4(火)　役員選出
12/ 4(火)　障がい者週間啓発事業協力
2/ 7(木)　幹事会
3/ 7(木)　幹事会
3/ 7(木)　研修「障害者相談支援センターについて」

◆主任児童委員連絡会
12/ 3(月)　役員選出
12/ 6(木)　第2回河北ブロック主任児童委員連絡会
1/21(月)　役員会
2/ 4(月)　連絡会
2/26(火)　府民児協連　主任児童委員研修
3/ 4(月)　連絡会
子育てマップ2019年版　編集会議
　1/25(金)、1/30(水)、2/7(木)、2/13(水)
　2/22(金)、3/12(火)、3/25(月)

校区だより

枚二　枚二校区いきいきサロン

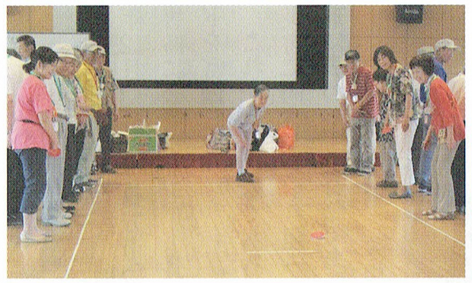
枚二校区では民生委員・児童委員が福祉委員会を担当している。福祉活動のひとつとして、校区全体のいきいきサロンを紹介する。

①6月25日（月）に「カーリンコン」を開催。室内で手軽にできるスポーツなので幅広い年齢層の人に人気がある。今回も60代～90代までの78人がグループ分けしてディスクを投げ合い、ポイントに近づくと、大きな歓声で盛り上がった。

②11月19日（月）に「落語会」を開催。年々、参加者が増えて今回もラポールひらかた4階の大研修室は、ほぼ満席になり、笑いと拍手で会場は大いに盛り上がった。「笑い」は大いに健康効果があると知られている。笑いを通して、みんなが健康で元気に暮らしていける世の中にしたいものだと思う。

これからもこの会を継続してさらに盛り上げていきたい。

（松本　賢藏）


▲カーリンコン私にもできまっせ

山之上　皆で楽しむ晴れやかな時間

ひとり暮らしの高齢者に、お正月の賑やかな雰囲気を味わっていただこうと、毎年1月に校区福祉委員会主催で新年懇親会を開いている。

主催事業には年各2回のふれあい会食会・サロンもあるが、これらの会での民生委員・児童委員の主な役割は、ボランティアが携わる食事関係の補助と会場設営だが、この懇親会だけは参加者の募集・食材の買い出し・お吸い物づくり・配膳まで全てを担う。

当日は朝8時から約80人分のお吸い物づくりを開始。仕出し屋の正月らしい幕の内弁当も届き、ビールや熱燗も準備して11時30分「おめでとう！乾杯！」

ごちそうに舌鼓を打ちつつ和やかに談笑する参加者。食後はコーヒーやお菓子をいただきながらめでたい催し物を楽しみ、最後はビンゴゲームで全員もれなく当たる花木の鉢植えをお土産に笑顔で解散。

「楽しいお正月を迎えられた！ありがとう」の声を聞きながら主催者一同片付けに励んだ。

（長澤　リウ子）

▲おいしいね～♪

菅原東　常設サロン「ぶらっとホーム」

校区では「ぶらっとホーム」をコミュニティサロンとして常設し、年間約230日開設している。その中で月2回の『歌声喫茶』には毎回40人ほどの参加者で賑わっている。月1回開かれる『いきいきサロン』では工夫をこらした催物が行われ、12月にはお正月用の寄せ植えをした後、みんなで鍋パーティをした。

他にも、朝のこども食堂・子育てサロン・体操教室など私達、民生委員・児童委員が主な担い手となり、地域との交流が図られている。

（山田　和子）

◀さあ歌おう♬

地域の福祉活動

蹉跎　笑いと笑顔につつまれた新年懇親会　1.20

校区福祉委員会主催の新年懇親会が、蹉跎生涯学習市民センターで開催された。

年3回の「子育てサロン」や、年5回の「いきいきサロン」今回の毎年1月に開催される「ひとり暮らし高齢者新年懇親会」が一年でたくさんの人が集まる催しで、各委員が数カ月前から準備に走り回った。悪天候の中、スタッフ含め総勢121人に、関西医科大学の看護学部の学生2人が参加協力し、一緒に会場の準備や参加者とのふれあいを体験した。

今回は落語家「林家染太師匠」を招き、初笑いを楽しんだ。若手のホープらしく歯切れのよい話が飛び出して楽しい落語であった。

▲笑う門には福来る

その後食事をしながら親睦を深めあった。

食後は、お楽しみのビンゴゲームを行い、なかなかビンゴが出ず、やきもきした場面もあったが、皆さん多いに楽しみ、笑顔で帰宅された。

昨年の地震・台風で参加者全員が何らかの被害を受け、落ち込んでいた心に少しでも笑顔を届けられてスタッフ一同は、安堵の気持ちになった。

樟葉西　実践さながらのリハーサル　2.11

校区自主防災総合訓練が樟葉西小学校体育館とグラウンドで開催された。

前日の準備以上に、小雪・小雨も時折降る中を、総数304人の参加があった。

グラウンドでは、消防団による、放水を合図に本番さながらの訓練が開始された。

▲放水を合図に

▲和気あいあいと食事中

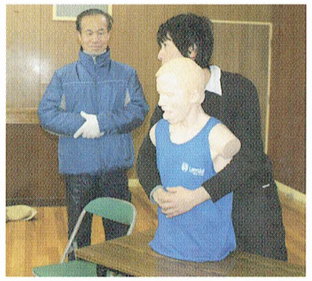
枚方東消防署・枚方消防団樟葉分団・消防団女性分団・自衛隊・佐藤病院・ライフサポート協会の協力と指導のもと、消火訓練・煙道体験・震度7体験、体育館では、福祉委員、民生委員・児童委員が、佐藤病院看護師と共に胸骨圧迫・止血・窒息・搬送などのブースを受け持ち、参加者に訓練を行ってもらった。

▲毛布タンカで搬送

消防署からの講評後、小学校・中学校関係者・おやじの会のみなさんによる炊き出しがあり、寒さで凍えた体を豚汁とワカメご飯であたため「訓練に参加できて良かった」との声があった。大切なのは、自分の命は自分で守る・自治会レベルで助け合う関係を築く・訓練に参加して体で覚える・防災力を高めることである。

「いつ起こるかわからない災害に対応できる力を身につけよう」と自主防災会長は話された。

（長・小野田）


▲練習マネキンを使って

みんなで力をあわせて消火訓練

「避難行動要支援者名簿の取組」

新制度について（民生委員・児童委員の場合）

豆知識

趣旨目的

●近年、地震や台風、集中豪雨などの自然災害が全国各地で発生している。
枚方市では、災害時に自力で避難することが困難な方を対象に、円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的に「避難行動要支援者名簿」を作成した。

根拠法令等

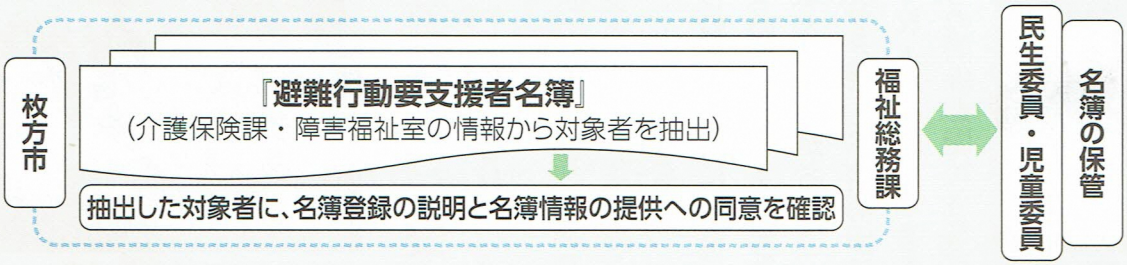
●平成 25 年改正　災害対策基本法で「避難行動要支援者名簿」の作成を市町村に「義務付け」。
●平成 25 年避難行動要支援者の避難行動支援に関する取扱指針として、「枚方市地域防災計画」で位置づけられた。

この中で避難支援等関係者の範囲として「消防」「警察」「市社会福祉協議会」「自主防災組織（校区単位）」「民生委員・児童委員」が定められている。

名簿対象者

①要介護 3 以上の認定者
②身体障害者手帳 1 ～ 2 級所持者
③療育手帳 A 所持者
④精神障害者保健福祉手帳 1 級所持者
⑤指定難病等患者（障害者サービス利用者）

※平常時から名簿情報を避難支援等関係者に提供することの意向を本人に確認、**同意**を得た人のデータをもとに名簿を作成した。



《参考》
枚方市
福祉総務課
資料

社会福祉協議会表彰（敬称略）

平成30年度大阪府社会協議会　民生委員・児童委員功労表彰
越智　里美（交北）
中口　勝代（桜丘）

平成30年度大阪府社会協議会　民生委員・児童委員永年勤続表彰
大西美紀子（蹉跎）

平成30年12月1日付 新任 民生委員・児童委員

森本せつ子（中宮）
上岡　兼義（中宮）
宮本　廣志（五常）
菅　定子（開成）
大森　利一（殿一）
須藤キミ子（牧野）
上畠　賢三（牧野）
長江　豊（津田）

新任 主任児童委員

内海まり子（交北）
前田　泰子（川越）
北野　美月（西長尾）

編集後記

★新メンバーで動き出した広報部会は年間目標を「読みやすく心に残る広報紙」とした。
★特集ページでは「地域の民生委員・児童委員の役割」として、災害時での取組を取り上げた。
★豆知識では避難行動要支援者名簿の取組新制度について現状を紹介。
★今後は災害時に高齢者見守り活動とともに、避難行動要支援者名簿に基づき一人ひとりの支援、避難の呼びかけ、安否確認などに活用してこれからの地域活動に生かしたい。

（渡邊・藤原）